センターサイディング	工　法	下　地	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	横	縦胴縁@500㎜以下

1）基本構成図・下地組図

●水切34を胴縁に取り付けます。
●木胴縁は、厚み18㎜以上の乾燥材を使用します。
●木胴縁の幅は45㎜以上を標準サイズとし、出入隅部や左右接合部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90㎜、または45㎜幅2本組みとします。
●木胴縁を留め付ける前に、既存モルタル下地の不陸状態を確認します。不陸は不陸調整材などを使用し、専用ビス（φ4．8㎜×90㎜）を用いて500㎜以下の間隔で躯体に留め付けます。
（不陸調整方法：P36参照）
●縦胴縁と開口部まわりの胴縁は30㎜程度の隙間を設け、通気する構造とします。

